

令和6年度 小金井市省エネチャレンジ結果報告(家庭部門)

1. 申込件数

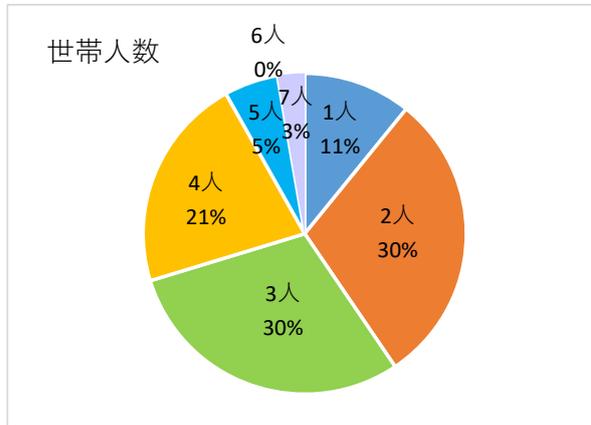
49件

2. 報告件数

37件

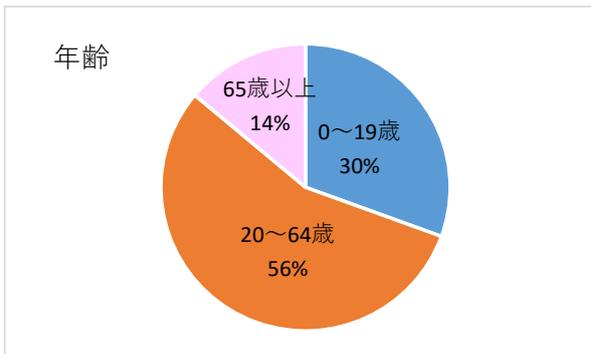
3. 世帯人数

世帯人数	件数
1人	4
2人	11
3人	11
4人	8
5人	2
6人	0
7人	1
合計	37



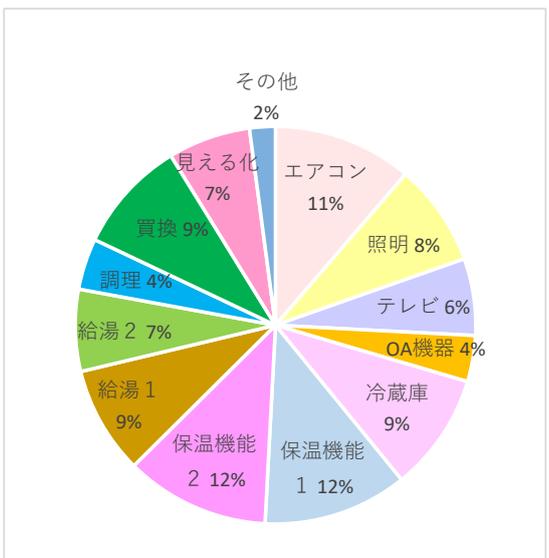
4. 年齢

年齢	人数
0～19歳	33
20～64歳	60
65歳以上	15
合計	108



5. 取り組んだ省エネ行動

省エネ行動の例		件数	
電気	エアコン	冷房28℃、暖房20℃を目安にする。	27
	照明	使用時間1日1時間減らす。	20
	テレビ	使用時間1日1時間減らす。	15
	OA機器	使用時間1日1時間減らす。	9
	冷蔵庫	食材を詰め込みすぎない。	23
	保温機能1	炊飯器の保温時間を減らす。	28
	保温機能2	電気便座のふたを閉める。	28
	給湯1	こまめにシャワーを止める。	21
	給湯2	食器を洗う時は低温に設定する。	16
	調理	一つの鍋で同時に調理する。	10
共通	買換	省エネに配慮した家電を選ぶ。	22
	見える化	電気・ガスの使用量を把握する。	16
	その他		5

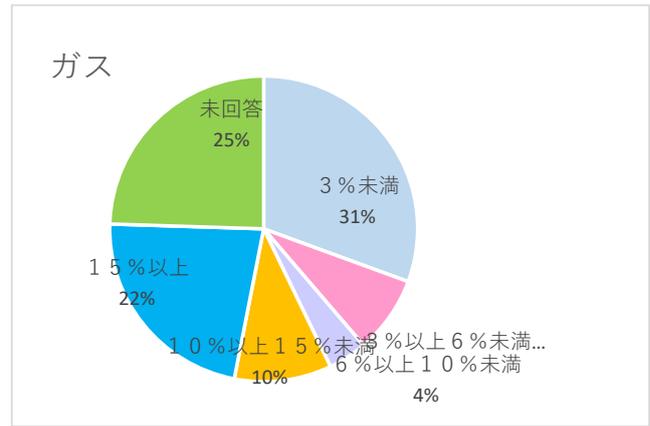
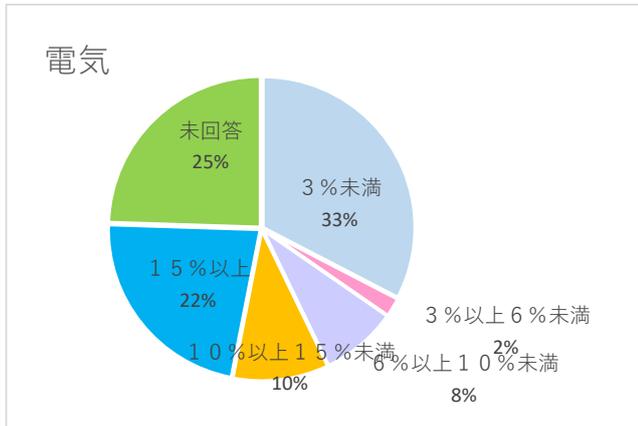


※「その他」の詳細

- ・早寝早起き(日光を活用する)
- ・家族がなるべく1つの場所で過ごす
- ・食器を洗う回数を減らした
- ・給湯器故障のためエネファームにしたが効果なし
- ・シャッター、カーテンを閉める
- ・蓄電池への交換で使用料は削減できた
- ・食洗器の使用をやめる
- ・電気使用量を下げると23時には寝る
- ・1階のクーラーを使用せず、送風機対応とする
- ・食洗器の使用をやめる

6. 前年比削減率 (件)

削減率	電気	ガス
3%未満	16	15
3%以上6%未満	1	4
6%以上10%未満	4	2
10%以上15%未満	5	5
15%以上	11	11
未回答	12	12
合計	49	49



7. 参加者感想

チャレンジした事で意識付けができました。これからも気がついたらこまめに節電・節ガスに取り組もうと思います。
エアコンを買い替えてガスファンヒーターの使用をやめたことで、電気・ガスの使用量を少しだけでも減らせることができたと思います。温暖化が進み自然災害、異常気象が増えていく中で自分たちが少しでも意識して生活していくことが大切だと思います。
昨年は暑い日が続き、冷房が欠かせませんでした。今回の取組に参加して、意識が高まり、省エネを工夫しようと思いました。ガス・電気会社のサイトに初めてアクセスし、いろいろな比較ができることを知り、活用したいと思いました。
気軽に取り組めてよかったです。電気とガスのチャレンジ月を変えてもいいのか良くわからなかった。世帯主と申込者が違いますが一緒に暮らす夫婦です。
在宅ワークや子どもの留守番等、必要な時が増えて、電気ガス共に前年よりもupでした。共用施設を使うなど、自宅での使用量を抑えられるように頑張りたいです。
7月末より家族3名(0~19歳2名+20~64歳1名)増えた為、前年同月との比較は現実的ではないことをご理解ください。検針票はペーパーレス化され始めており全てを揃えることは出来ませんでした。
暑い時期の節電は難しかったです。
ペット(犬)がいるので、留守中でも、冷房暖房を切ることができず難しいです。
2023年は鬼のように節電を頑張っていたと思います。それでも2024年注意しつつ過ごしていましたが、鬼のように頑張った年が前年度にあったため、それほど節電できた感じがしませんでした。このようなチャレンジがなくても節電など今後も意識していくと思います。
電気の使用量は減っているのに、かなりの値上がりを実感していました。小さな積み重ねが大切だと思うので、無理のない範囲内で節電を心がけます。
参加が決まった後の6月に実家の母が亡くなったため、バタバタして省エネを考えている余裕がありませんでした。また、犬・猫がいるため、留守にした際も夏場は24時間エアコンを入れていたため、逆に使用量が増えてしまいました。その為、報告は落ち着いた11月12月分で書かせていただきました。
電気とガスの使用料を少なくすることにより、チャレンジは楽に成功できるものと考えておりましたが、昨年の電力量が極限に少なかったため、さらなる減少は不可能でした。今年の夏は例年よりも格段に暑くて、自宅で犬を飼っているためにエアコンをつけて多しを得なかったことも要因です。(シニア犬のため自宅から出せない)ただ、家族全員でエコを意識した上で省エネチャレンジを出来た事は大きな成果だと考えます。もしもまたチャンスがあるならば、チャレンジしてみたいと思います。
電気とガス、それぞれ月を決めてチャレンジしました。電気はとにかくエアコンを20℃にしてみました。最初は物足りなかったのですが、体は慣れるもので、今は19℃で過ごせるようになりました。でもガスはなかなか減らせる部分がなく苦戦でした。どのエネルギーがどこに使われているかを考えるすごくいいきっかけになりました。
今年は夏がとても暑かったので、特に7~9月の電力量が多くなってしまいました。ペットがいるためエアコンを24時間稼働させているが、過ごしやすい時間帯は設定温度を高めにするなど、できることをやっていきたい。最近は電気使用量が前年より減少しても電気料金は上がったりするのですこし悲しくなります。涙。
昨年も参加していたので、今回の電気の面はかなり頑張っているにもかかわらず成果が上がらなかった。

<p>今年の7月に家族が増えたため、室温により気をつかう年になりました。結果として電気使用量の増加につながってしまいましたが、家族の健康を守るためには、仕方ない部分ではあったかと思えます。次年度以降は、より省エネを意識した生活を送れるようにしたいです。</p>
<p>今までは、来た請求書をお金を払うことしかしていませんでしたが、今回のチャレンジで月いくらかかっているのか、と考えるきっかけになり、大変学びになりました。前年に比べ電気代は倍かかっていたのですが、夏の暑さで毎日家にいたので仕方がなかったです。クーラーや暖房の温度も家族の同意を得るのに苦労いたしました。夫はすぐに20℃にしてしまうので、28℃なんて嫌だと言うので…</p>
<p>無理なく省エネに取り組むことができました。初めての参加で、少しずつですが、省エネを意識するようになりました。一つの部屋で過ごすことで家族と過ごす時間も持てました。</p>
<p>こまめに電気を消す等、少し気を付けて生活するだけで使用量が思っていたより減少していて驚きました。今後も引き続き気を付けて生活していきたいと思えます。</p>
<p>給湯器が故障してしまったため、エネファームのに交換したのですが、使い勝手が良くなったのでしょうか？使用量の削減どころか増えてしまいました。また、蓄電池も交換時期が到来しましたので交換したのですが、都の助成金もあり快適な生活を送ることが出来、使用量の削減も効果大でした。</p>
<p>省エネチャレンジは、楽しくエネルギーについて考えた期間です。取組後も同じように、ちょっと電気・ガスについて気にすることを大切にしてチャレンジしていきたいと思えます。</p>
<p>去年に引き続き参加させていただきました。家族全体では少し考えて生活できましたが、別々の場所で過ごすことが多くなるとどうしても使ってしまうことを感じました。</p>
<p>省エネをするとご褒美があるような感覚で、頭の片隅にこのチャレンジを置いておきながら、酷暑とこの冬を過ごしました。実感としては気候も変わる中で2か月連続は難しいと思えました。また東京ガスの検針票は、11月以降今までのように投函されなくなったので「見える化」という部分でも自分からアクセスしないと把握できなくなりました。この企画で意識的に見て把握できたことも有り難く、今後も続けていきたいと思えます。</p>
<p>使用量を減らすのはとても難しいと実感しました。</p>
<p>昨年より節電に心がけたものの、テレビや電子ピアノ、ドラム式洗濯機、セカンド冷凍庫、ロボット掃除機などの電化製品が増えたことで電気代が増えてしまい残念でした。</p>
<p>目標・モチベーションを持って省エネチャレンジをすることができました。このような取り組みをもっと増やしてほしいです。</p>
<p>ムリに活動をする事はなかったですが、心のどこかで節電を心掛けて生活することができた気がします。電気代は前年と支払い先が違ったので、請求書の型が違うので記入するときに少し困りました。わかりやすいように、ラインを引きましたが、分かりにくいかもしれません、申し訳ありません。よろしく願います。</p>
<p>ガスはほんの少しですが、電気使用量とともに減っていて良かったです。エコだし使用量も安くなるし一石二鳥で嬉しいです。これからも省エネを意識生活していきたいと思えます。家族が多いのでなかなか難しいですが、SDGSに取り組んでいきたいです。</p>